

I. 性の多様性に関する基礎知識

1. 性を構成する要素

誰もが出生時に「男」か「女」と判断され、その性別のとおりにより育ち、異性を好きになるのでしょうか？

性のあり方には、身体の性以外にもさまざまな要素があります。主に下記の4つの要素の組み合わせによって性のあり方が構成されます。この組み合わせは多様で、人の数だけあると言われていて、はっきりと男女どちらか一方に分けられるものではないため、「性はグラデーション」と言われることもあります。

① 身体の性

「からだ」の性。
身体的な特徴や染色体などより客観的に判断されるものです。外性器で判断される場合が多いですが、染色体の組み合わせなど体の性の違いは、目に見えるものだけではありません。

② 性自認

「こころ」の性。
自分自身が認識している性別のことです。身体の性と一致せず、自分自身の身体に違和感を持っている人や、男性でも女性でもないと感じている人もいます。

③ 性的指向

「好き」の性。
恋愛感情や情緒的・性的な関心がどの性別に向かっているかを示すものです。「男性が好き」「女性が好き」「男女両方が好き」また、「性別に関係なく恋愛感情を抱かない」「性別に関係なく恋愛感情を抱く」といったことです。

④ 性別表現

「らしさ」の性。
服装や言葉遣い、振る舞いを、自分自身がどのように表現したいかということです。性自認と一致することが多いですが、一致しない場合もあります。

2. LGBT と SOGI

「LGBT」とは、レズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダーという、性的指向・性自認が周囲と異なる人々のうち、代表的とされるものの頭文字を取った総称です。

これらの他にも、インターセックス（身体的に男女の区別がつきにくい人）、アセクシュアル（同性も異性も好きにならない人）、クエスチョニング（性自認や性的指向が明確でない、または、明確にさせないことを望む人）などがあり、そうした自分の性の

あり方が周囲と異なる人々を広く総称して、性的マイノリティ（セクシュアルマイノリティ、性的少数者）と呼ぶこともあります。

それに対し、「SOGI（ソギ・ソジ）」とは、「性的指向」（Sexual Orientation）と「性自認」（Gender Identity）の頭文字を取った総称です。

L	レズビアン（Lesbian） 性自認が女性で、性的指向が女性に向く人	性的指向【SO】 (Sexual orientation)
G	ゲイ（Gay） 性自認が男性で、性的指向が男性に向く人	
B	バイセクシュアル（Bisexual） 性的指向が男性にも女性にも向く人	
T	トランスジェンダー（Transgender） 「身体の性」と「性自認」に違和感がある人、 「身体の性」と異なる性で生きる（生きたい）人	性自認【GI】 (Gender identity)

「LGBT」という言い方では、レズビアン・ゲイ・バイセクシュアルが性的指向についてのマイノリティであり、トランスジェンダーが性自認についてのマイノリティであるということが伝わりにくいため、「性的指向と性自認」という概念を表す言葉として「SOGI」という言い方が生み出されました。SOGIは、2006年（平成18年）のジョグジャカルタ宣言以降、国連の諸機関で広く用いられており、マイノリティの人々だけではなくすべての人に関わる概念です。

「トランスジェンダー」と「性同一性障害」は同じ意味？



「トランスジェンダー」と「性同一性障害」は、イコールではありません。性同一性障害とは、トランスジェンダーの中で、身体的治療であるホルモン治療や性別適合手術などを開始するための診断名であり、医学用語です。

トランスジェンダーの人全員が性同一性障害の診断を受けている、または、医療行為を希望しているわけではありません。

なお、世界保健機構（WHO）は、性同一性障害を精神疾患から削除し、新たに性別不合（Gender Incongruence：GI）として位置づける作業を進めています。